

⑫ 公開実用新案公報 (U)

平3-128399

⑬ Int. Cl.<sup>5</sup>

H 04 S 5/02  
H 04 R 1/26  
5/02

識別記号

庁内整理番号

J

8421-5D  
8946-5D  
8421-5D

⑭ 公開 平成3年(1991)12月24日

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全2頁)

⑮ 考案の名称 4チャンネル立体再生サブスピーカ装置

⑯ 実願 平2-37445

⑰ 出願 平2(1990)4月6日

⑱ 考案者 柴田 勝久 大阪府寝屋川市日新町2番1号 オンキヨー株式会社内  
⑲ 考案者 加納 宗博 大阪府寝屋川市日新町2番1号 オンキヨー株式会社内  
⑳ 出願人 オンキヨー株式会社 大阪府寝屋川市日新町2番1号  
㉑ 代理人 弁理士 佐当 弥太郎

㉒ 実用新案登録請求の範囲

① 左右ステレオ信号L、Rを再生するフロントスピーカLF、RFと、左右ステレオ信号L、Rの差の信号L-R、R-Lを入力して音響再生するサブスピーカL-R<sub>1</sub>、L-R<sub>2</sub>、R-L<sub>1</sub>、R-L<sub>2</sub>、とを4個備え、各サブスピーカを4角形状のスピーカボックス1の各構成面に1個ずつ、後方を遮音して配置し、隣合うスピーカ同士は互いに逆位相の入力を接続して一体化した構造とした4チャンネル立体再生サブスピーカ装置。

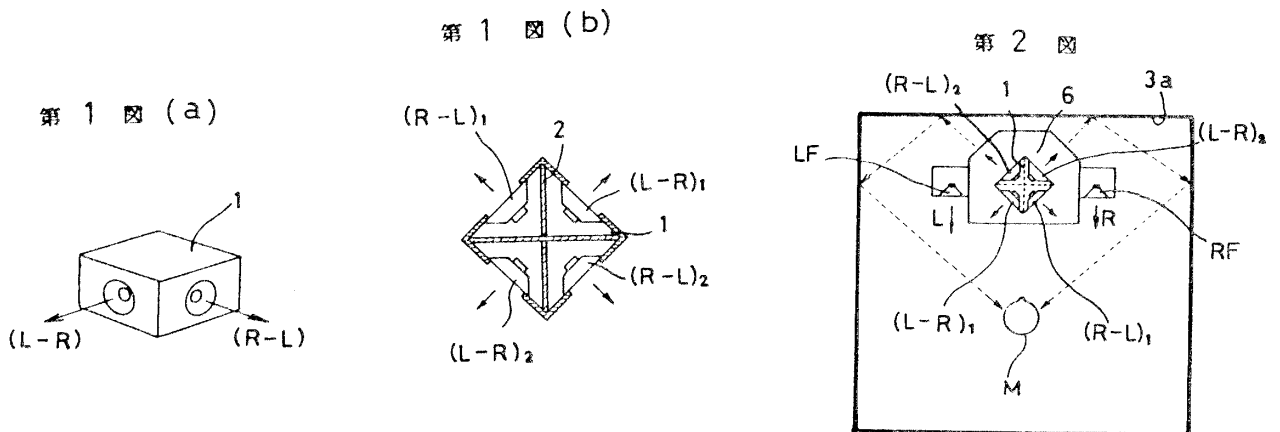
② 請求項①に記載のスピーカボックス1が、その中心、各サブスピーカの後方に、低音用ホーン4のダクト5が形成され、前記の低音ダクト5の下開口マウス部に、ウーハWが取り付けられたものである4チャンネル立体再生サブスピーカ装置。

一カ装置。

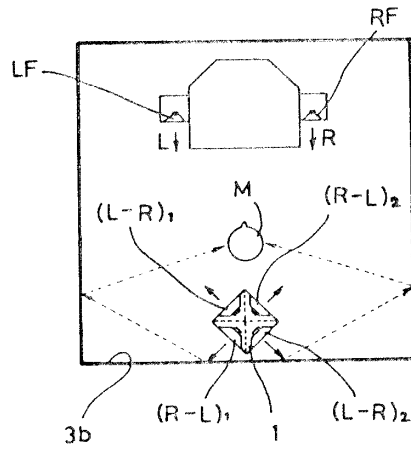
図面の簡単な説明

第1図a乃至第4図bは本考案の実施例の説明図であつて、第1図aはサブスピーカボックスの外観図、第1図bは同、平面断面図、第2図はリスナの前方にサブスピーカボックスを配置した場合の配置図、第3図は同、リスナの後方に配置した場合の図、第4図aは別の実施例の平面断面図、第4図bは更に別の実施例の縦断面図、第5図は従来例の配置図である。

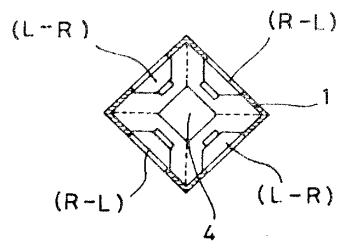
図中、1……サブスピーカボックス、L、R……それぞれ左右ステレオ信号、LF、RF……それぞれ左右フロントスピーカ、L-R、L-R……それぞれ差信号、(L-R)<sub>1</sub>、(L-R)<sub>2</sub>、(R-L)<sub>1</sub>、(R-L)<sub>2</sub>……それぞれサブスピーカ、W……ウーハである。



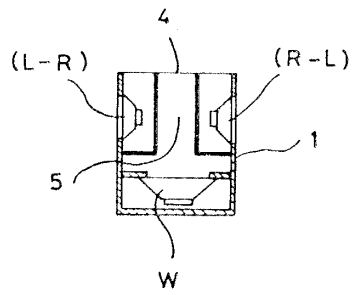
第 3 図



第 4 図 ( a )



第 4 図 ( b )



第 5 図

